



伊吹島からの素晴らしい眺め。

# 山本悟史

香川県議会議員



県政レポート  
2014年 春号

こんにちは。県議会議員の山本悟史です。  
一月にわたった二月議会も閉会したので、「県政レポート春号」を発行いたしました。  
お目を通していただき、県政への関心の二助になれば幸いです。

## 瀬戸内国際芸術祭の検証

二月議会で最も注目を集めたのが、瀬戸内国際芸術祭(以下「瀬戸芸」と表記)の問題です。昨年二月の春会期から始まり、夏会期、秋会期と開催され、盛況のうちには幕を閉じたのは記憶に新しいところです。私も開会セレモニーに参加したり、伊吹島(観音寺市)に行かせてもらったりして、楽しませていただきました。ところが、瀬戸芸を所管する経済委員会では、運営面に関する強い不満が表面化し、これ

をマスコミも大きく取り上げたことから、この問題が俄かに全国的な注目を集めることになりました。

### 【経緯】

事の発端は、昨年十二月の経済委員会です。県の通りの報告に対して、良かった良かったで終わりがけたところ、思いがけず「北川フラム総合ディレクターが全てに配慮をふるうのは間違っている」などといった強い批判が上がりました。これに対して県は「答える権限が無い」という答弁を繰り返したため、「それなら権限のある者を呼べ」という、ある種「想定外」の流れに。結果、今年の二月に実行委員会の会長でもある知事を召致しての経済委員会、さらには北川さんを招いての意見交換会が実施されました。

下の三点です。

### 【問題点】

特に追及されたのは、以下の三点です。

- ① 総合ディレクターの権限。
- ② 来場者数や経費の捉え方。
- ③ 議会への事前説明不足。

### 【真側の認識・対応】

①については、事務局(県)の主体性が十分には確保できなかったとして、4月から瀬戸内国際芸術祭推進課を設置することになりました。また、②については、人数などは把握の仕方が難しい面もあるとし、経費面については透明な形でやっていきたいとのことでした。さらに、③については、今後は議会の意見を十分に聞きながら進めていく、といったものでした。

### 【個人的見解】

これだけ大きなイベントになれば、当然皆が皆賛成であるはずがないし、改善すべき点も多々あると考えています。実際に、私のところにも北川さんに対する批判的な意見も寄せられました。しかし、それ以上に多か

ったのは「県議会が瀬戸芸にイチャモンをつけているのではないか?」という見方でした。

こうした様々な意見がある中で、私が意見交換会の場で北川さんに聞きたかったのは「誰の笑顔を見たいのか?」という点でした。この点に関しては、「とにかく、島のおじいちゃん、おばあちゃんを元気にしたい!」と明確に答えていただきました。私はこの理念を関係者がきちんと共有できていなかったことで、本来事務局がやるべきことまで北川さんに依存してしまったのが、今回の騒動を招いたのだと考えています。



山本の質問に答える北川総合プロデューサー

「誰のための、何のための瀬戸芸なのか?」

瀬戸芸のコンセプトに関係者も二度共有した上で、これまで以上に素晴らしい3回目の開催を目指すべく、というのが私の結論であり、県議会の総意でもあると考えています。

## 行動力あり!

## 山本悟史 主な活動履歴

1月



新成人のみなさん  
知事

### 新成人議会

今年、初めて開催しました。未来の優秀な政治家が現れることを期待します。

2月



### 地方議員勉強会

全国の仲間からいつも刺激を受けています。負けないようにがんばります。

3月



### 3.11追悼イベント

あの日から3年。引き続き、被災地支援と防災・減災に取り組んでいきます。



### 新中央病院開院式

県内医療の「最後の砦」として、しっかり機能してもらわなければなりません。



### 地元行事「北部っ子逃走中」

保護者の方々と患者役で参加。子どもたちも楽しんでくれたようです。



### 各卒業式

春は別れと出会いの季節。新しい環境でのさらなる飛躍を期待しています。

**知事** 基幹的な交通は県を中心に、地域に密着した交通は地元市町といった役割分担に沿って取り組んでいる。高齢者や障害者等の移動の円滑化を図るため、1日当たりの利用者が3千人以上の鉄道駅はバリアフリー化を進めている。



## 地域公共交通の維持・確保

**山本** 少子高齢社会を迎えた地方においては、公共交通の果たす役割が重要だと考える。国では交通政策基本法が制定されたが、本県として地域公共交通の維持・確保についてどのように考え取り組んでいるのか。



## 瀬戸内国際芸術祭のコンセプト

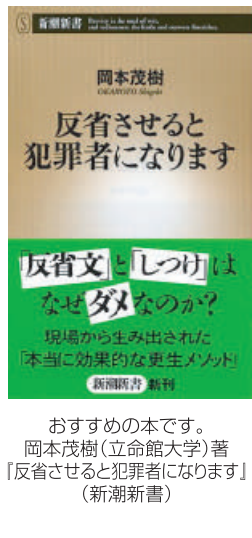
**山本** 次回開催に向けては、瀬戸芸のコンセプトを関係者は共有すべきである。また、地元作家や作品を特別扱いすべく、開催エリアについても、原則港と島しよ部にすべきだと考える。実行委員会会長としての認識は如何か。

**知事** コンセプトは、アートや建築を媒介として、世界各地から世代やジャンルを超えた様々な人々が集い、地域の交流を深め協働する中で、瀬戸内海の魅力を磨き上げ、瀬戸内と島が元気になるといふことにあると考えている。

## ストーカー犯罪等への対策

**山本** ストーカー犯罪等に対しては、犯罪及び被害の拡大と再犯防止の観点から、加害者側の心理行動も加味した対応が有効だと考える。現状の問題点を含む、本県の対応を伺う。

**県警本部長** 被害者等に対する再犯や報復のおそれが認められる場合には、所要の保護策を実施している。加害者側の心理行動等を踏まえた先進県での取組などを参考としつつ、今後とも関係機関と連携して被害者等の生命・身体の安全確保を最優先に、迅速・的確な対応に努めていく。



## 公教育の充実

**山本** 公教育の充実、特に学力向上についてどのように認識し、どのように取り組んできたのか。それは学校現場の負担軽減と併せての問題だと考えるが、如何か。

**教育長** 塾に頼らなくても確かな学力を身に付けることができるようにすることが大切であり、教員の指導力の向上と指導体制の在り方の両面から、学力の向上に取り組んでいく。また、学校現場で誇りや使命感をもって頑張っている教員がいきいきと教育にあたれるよう支援することが、教育委員会の役割であるとの認識で、これまで取り組んできた。

## 委員会での質問

- 行財政改革・地方分権特別委員会**
- 2月17日 県職員の採用及び執務状況
  - ファシリティマネジメント
- 経済委員会**
- 3月11日 つとん県プロモーションの展開
  - 天満屋撤退と宇多津ビブレ閉店問題
  - 3月12日 二次産業の業務継続計画の策定
  - 二次産業のIT化

## もっちゃん悟録

ある新年会で、あることが食中毒になってしまいました。被害者は全部で10人以上。私もノロウイルスが検出されました。人生、やっぱり健康が一番ですね。

**経** 済委員会に所属していることもあって、地産地消イベントにはできる限り参加するようにしています。ただ、どれも美味しいので、つい食べ過ぎてしまうのが難点です。ダイエットせねば...

**全** 国で記録的な大雪が降ったその日、私は東京に居て、案の定香川に戻れなくなりました。去年の夏も歴史的な猛暑でしたが、最近はやっぱりおかしな気候になっていく気がしてなりません。

**四** 国にもとうとう新幹線が!?! ...と言っても見てのとりのホビートレイン。私もわざわざ見に行ったのですが、ものすごい人気でした。最高時速は85キロ。JR四国の遊び心が良い感じですよ。



**年** 度が変わりました。私もいただいた任期最後の年となります。今年度もみなさんの御意見を聞きながら活動してまいりますので、引き続きの御指導・御鞭撻をお願い申し上げます。

**県議会(民主党議員会)**  
〒760-8570 香川県高松市番町4-1-10  
Tel:087-832-3675 Fax:087-831-4719  
Email:s-yamamoto@gikai.pref.kagawa.jp  
※土日祝日は原則お休みです。

**所属政党事務所(民主党香川県連)**  
〒761-8072 香川県高松市三条町315-3  
TEL:087-868-0028 FAX:087-868-0109  
※土日祝日は原則お休みです。

**自宅(後援会)**  
〒760-0080 香川県高松市木太町2735-3  
TEL&FAX:087-833-3650  
Email:mossan1968@ybb.ne.jp  
※留守番電話になっているときは、メッセージを入れていただくと助かります。

**行動力あり!**

**山本悟史 活動報告ブログ**

**随時更新中**

**もっちゃん.com** <http://mossan2.com>

山本悟史 ホームページ

**Facebook** <http://ja-jp.facebook.com/mossan2>

**Twitter** <http://twitter.com/mossan1968>